

【沿革】一般財団法人燕市スポーツ協会

平成17年	5月	旧燕市・吉田町・分水町の合併計画を受けて、旧燕・吉田・分水（旧3市町）の体育協会が合併協議会を設置、協議開始
平成18年	3月20日	旧燕市・旧吉田町・旧分水町が合併し、「新燕市」が誕生
同	4月1日	旧3市町体育協会が合併の調印式を行い、新「燕市体育協会」が誕生
平成20年	4月1日	3地区制を廃止し、正式合併
平成21年	5月14日	自主、自立の事業を行う組織を目指し、法人化検討委員会を設置
同	9月～10月	「トキめき新潟国体」開幕。燕市は、アーチェリー・空手道の会場、同じく「トキめき新潟大会」は、アーチェリー・グランドソフトボール、オープン競技で車いすダンスの会場、両大会を大会役員・ボランティアでサポート
平成22年	4月28日	平成21年度代議員会開催、一般財団法人定款、役員、予算案等承認、「燕総合型地域スポーツクラブ」22年度立ち上げの承認、「燕総合型地域スポーツクラブ」22年度立ち上げの承認
同	6月1日	「一般財団法人燕市体育協会」設立、平成22年度24の競技団体（会員約2500名）、14種目・47団体のスポーツ少年団（団員約1500名）の組織で活動
同	7月31日	「一般財団法人燕市体育協会」設立記念祝賀会：燕三条ワシントンホテル
同	2月25日	「燕総合型スポーツクラブ」の設立、役員の委嘱、規約の制定、23年度事業計画・予算の承認
同	3月5日	「燕総合型スポーツクラブ」設立記念式典：吉田産業会館
平成23年	6月13日	燕総合型スポーツクラブ愛称、「スポろ～れ燕」に決定
同	10月24日	第1回燕市総合型スポーツクラブ推進協議会の開催
同	3月22日	燕市総合型スポーツクラブ推進協議会の開催、吉田地区総合型スポーツクラブ設立準備委員会発足
平成24年	11月19日	燕市に対して「指定管理者制度導入に向けた要望書」を吉田スポーツ振興事業団及びクラブスポーツバイキングぶんすいの連名で提出
同	2月24日	吉田総合型地域スポーツクラブ設立式の開催（吉田産業会館）
平成25年	5月29日	定時評議員会の開催、指定管理制度公募申請の承認、燕市体育協会、吉田スポーツ振興事業団及びクラブスポーツバイキングぶんすいとの合併経営統合の承認

同	6月4日	燕市体育協会、吉田スポーツ振興事業団及びクラブスポーツバイキングぶんすいとの合併経営統合の仮調印
同	9月11日	指定管理に伴うミズノ(株)及びミズノスポーツサービスとの共同事業体協定書の契約
同	10月15日	燕市体育施設指定管理者応募申請書の提出(燕市体育センターほか24施設)
同	11月18日	燕市体育施設指定管理者の候補者の選定結果通知書による決定の通知
同	3月25日	臨時評議員会の開催、4月1日より吉田地区総合型スポーツクラブ(スポーピアよしだ)及び分水地区総合型スポーツクラブ(クラブスポーツバイキングぶんすい)の体育協会への傘下承認、定款変更の承認、吉田スポーツ振興事業団及びクラブスポーツバイキングぶんすいとの合併経営統合の承認、燕市体育協会新体制の承認
平成26年	4月1日	新生一般財団法人燕市体育協会としてスタート 燕市体育センターほか24施設の指定管理業務開始
平成30年	4月1日	「一般財団法人燕市スポーツ協会」に名称を変更
同	9月28日	第2期燕市体育施設指定管理者応募申請書の提出
同	12月21日	燕市体育施設指定管理者の候補者の選定結果通知書による決定の通知
平成31年	4月1日	第2期燕市体育施設指定管理業務開始 2代目会長に田辺良文氏就任